

オミクロン株への対応

- ◎ **保健所の積極的疫学調査の重点化により、陽性者の同居者は従前どおり調査対象とされているものの、陽性者の同居者以外の方（クラスメイト、一緒に食事をした友人等）が、当面の間調査対象外となります。**



- ◎ **保健所の積極的疫学調査の重点化に伴い、学校で1人でも陽性者が確認された場合は、感染拡大を防止する観点で幅広く学級閉鎖等を行います。**

※感染の状況等に応じて学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖等の対応を検討します。

ただし、陽性者と同じテーブルで食事をしていた場合など、「感染の可能性のある者」をリストアップできる場合は、国のガイドラインに基づき、

- ①同一の学級において複数の児童生徒等の陽性が判明した場合
- ②陽性者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合
- ③1名の陽性者が判明し、「感染の可能性のある者」が複数存在する場合など、学級閉鎖等を行います。



保護者のみなさまにお願いします。

保健所の積極的疫学調査の代わりに、学校は陽性者の聞き取りで発症日（無症状の場合は検体採取日）を確認し、発症日の2日前以降の接触状況に応じて**幅広く臨時休業**の範囲等を決定しますので、次の点について、ご協力をお願いします。

- お子様が陽性となった場合や、PCR等検査を受けることとなった場合、必ず学校に連絡をお願いします。
※ PCR等検査は、医師や保健所の指示による行政検査を指しています。民間の検査や保険適用外の検査は含みません。
- お子様が陽性となった場合は、校外活動で接触のあった友人等のご家庭に連絡をお願いします。



また、学校は、陽性者の接触者のリストアップをすることがありますので、学校の対応にご協力をお願いします。